

平成 22 年 1 月

UR 都市機構

## お客様の個人情報に記載された書類の誤送付について

当機構の賃貸住宅のライフアップ工事（大型浴槽工事）に伴う賃貸借契約の変更契約書を郵送する際に、UR 賃貸住宅の管理業務を行う委託先（財団法人住宅管理協会）の担当者が、個人情報の記載された変更契約書を別のお客様に郵送するという事態が発生しました。

関係者の方々には、多大なるご心配とご迷惑をおかけしましたことを、心よりお詫び申し上げます。

また、当機構では、今後このようなことのないよう、個人情報が記録された文書の取り扱いについての注意喚起等を図る等改めて徹底することといたします。

### 1 誤送付の経緯

平成 21 年 12 月 24 日（木）、委託先の担当者が、居住者（1 名分）の個人情報を含む賃貸借契約書をお客様に郵送する際、別のお客様の住所を宛先に誤って記入し、郵送してしまいました。

当該契約書を受け取った別のお客様から、委託先に連絡があったことから、誤送付が判明いたしました。

直ちに、誤って送付してしまったお客様に謝罪するとともに、当該契約書を回収させていただき、本来の送付先であるお客様に、当該契約書をお届けいたしました。

お客様には、事実経緯をご説明させていただき、ご迷惑をお掛けしたことをお詫びしております。

### 2 記載されていた個人情報

当該契約書には、お客様のお名前、団地名、住戸番号、お客様の住宅の家賃額及び敷金額が記載されておりました。

以上